

3年

1 主題名 「公園のひみつ」〔内容項目〕B 感謝

2 ねらいと教材

(1) ねらい

おじいちゃんへの「わたし」の感謝の気持ちについて話し合うことをとおして、高齢者など身近な人々が生活を支えてくれていることに気づき、尊敬と感謝の気持ちをもって接しようとする心情を育てる。

(2) 教材

「公園のひみつ」(教育出版3年)

3 学習過程

	児童の学習活動 (□主な発問 ・ 予想される児童の発言)	
導入 (5分)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 自分を支えてくれている人を挙げてみましょう。 その人にどんな言葉をかけるとよいでしょう。 </div>	・お父さん ・お母さん ➡いつもありがとう。
展開 (30分)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> いつもきれいな公園の秘密がわかった時、「わたし」はどんなことを思ったでしょう。 </div> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> 「わたし」が心の中で「おじいちゃん、いつもありがとう」とつぶやいたのはどうしてですか。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・公園がきれいな秘密がわかった。 ・みんなが掃除をしてくれていたから、公園はきれいになっていたんだ。 ・おじいちゃんありがとう。 ・みんなのために毎日掃除をしてくれていたから。 ・朝早くからみんなのために働いてくれてありがとうという気持ち。 ・誰にも言わずにみんなのために公園をきれいにしてくれているから、心の中でつぶやいた。
終末 (10分)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> これから生活する中で「ありがとう」の気持ちを誰にどのように伝えますか。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・旗ふり当番の人に大きな声であいさつをします。 ・主事さんと会ったら気持ちを込めて挨拶をします。 ・お父さん、お母さんにいつも働いてくれてありがとうと言います。